

耳かけ型補聴器 耳あな型補聴器 取扱説明書

本取扱説明書（IFU）は、スターキー社製の補聴器に適用されます。補聴器のスタイルについては、本取扱説明書内で説明しています。

- mRIC R
- RIC RT
- RIC 312
- RIC R
- ITC/HS
- ITC/HS R
- ITE/ITE R
- IIC/CIC
- BTE
- BTE R
- Power Plus BTE

はじめに

この度はスターキー補聴器をお選びいただき、誠にありがとうございます。補聴器をお使いになる前に、取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いいただけますようお願いいたします。なお、取扱説明書はお読みいただいた後も大切に保管し、補聴器の使い方がわからなくなった際にお読みください。

フィッティングサービスの重要性：

補聴器はマイクから音を増幅させて出力し、聴力を補う医療機器です。補聴器は適切なフィッティング調整によりその効果が発揮されます。しかし、着用者のきこえの状態によっては、その効果が異なる場合があります。補聴器は着用者に合わせて調整されています。着用者以外の方のご使用はご遠慮ください。

安全にお使いいただくために

警告・注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。ご使用前のによくお読みになり、必ず守ってください。

⚠ 警告： 取り扱いを誤った場合、人が死亡または重量などを負う可能性が想定される内容です。

⚠ 注意： 取り扱いを誤った場合、人が損傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容です。

⚠ 警告： 補聴器本体や部品、電池を、幼児や精神的に障害のある方、ペットの手の届かないところに保管・管理してください。

⚠ 警告： 補聴器本体、電池またはイヤチップなどを誤って飲みこまないように十分注意してください。もし飲み込むような事故があった場合は直ちに医師にご相談ください。

⚠ 警告： 補聴器本体を、爆発性の環境に持ち込まないでください。

⚠ 警告： 補聴器には無線通信機能が搭載されている場合があります。ご使用になる場所で電波を発する電子機器の使用が制限されている場合には指示に従ってください。

⚠ 警告： 他の医療機器あるいは除細動器やペースメーカーなどの埋込型医療機器を着用し、補聴器からの電波干渉等に関する懸念がある場合には、医師または医療機器の製造元にご相談ください。また、念のために、これらの埋込型医療機器を着用されている方は補聴器を埋込部分から15cm以上離して使用してください。

⚠注意：直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、車の中など、高温になりやすい環境に補聴器本体及び電池を長時間置かないでください。

⚠注意：MRIスキャンは強い磁力を用いる為、故障の原因になります。MRI室には補聴器を持ち込まないでください。また、レントゲン撮影やCTスキャンなどの画像診断機器は補聴器に悪影響を及ぼすため、撮影時には補聴器を外してください。

⚠注意：補聴器を電子レンジで乾かすことは絶対におやめください。

⚠注意：IH調理器などの電磁波を発生する機器の近くでは補聴器に雑音や歪が発生することがあります。

⚠注意：充電式補聴器は、スキューバダイビング、潜水など、水深1mを超え水圧の高い環境下では、補聴器を取り外してください。また、水流の中でのご使用は紛失につながりますので、お控えください。

⚠注意：電池式補聴器は、お風呂やプールなどでのご使用は故障の原因となるのでお控えください。また、汗や湿気も大敵です。

⚠注意：補聴器は常に清潔に保つように使用後の清掃、保管前の清掃をしてください。

⚠注意：分解、改造などはしないでください。修理の際は、お求めになられた販売店にご相談ください。

⚠注意：補聴器は再資源化対象ですので、ご不要となった場合はゴミとして捨てず、販売店にお持ちください。

⚠️ 注意： 次の場合、補聴器の使用を開始する前、あるいは使用を中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けてください。

- 耳の中に痛みがある場合。
- 耳を治療中、または耳の治療が必要な場合。
- 先天的又は外傷による明らかな耳の変形がある場合。
- 過去90日以内に耳漏を生じた経験がある場合。
- 過去60日以内に急激、または急速な難聴の進行を生じた経験がある場合。
- 過去30日以内に耳鳴りが大きくなった場合。
- 耳垢または異物の集積が明らかな場合。
- 耳の聞こえが急に悪くなったと思える場合。
- 耳の皮膚が赤くなったり、痒みや湿疹が生じた場合。
- 使用すると頭痛や疲れが生じた場合。
- 補聴器の外観、音質・音量等に異常を感じた場合。
- めまいが生じた場合。

⚠️ 注意： 耳の中でホワイトワックスガード等の部品が脱落した場合、販売店又は耳鼻咽喉科の医師にご相談ください。

⚠️ 注意： 補聴器内部を針などのとがったものでつかないでください。

⚠️ 注意： 硬い床の上などに落とすと破損する可能性があります。落とすと壊れやすい場所での補聴器の付け外しをしないでください。

⚠️ 注意： CROS補聴システムでご使用になられる場合は、専用の送信機が別途必要になります。

⚠️ 注意： その他ご不明な点等がございましたら、補聴器販売店までご連絡ください。

販売店様へ

⚠️ 注意： UP仕様の補聴器等で132dB SPLを超える音圧レベルでフィッティングする場合、残存聴力を害する危険性がありますので、ご注意ください。

⚠️ 注意： 携帯電話をご使用の際、補聴器がブーンという音を発することがあります。これは、携帯電話の電波干渉による雑音の可能性が高く、補聴器の性能を損なうものではありません。お使いの補聴器は、デジタルワイヤレス機器に対する補聴器の規格に準拠して試験されており、IEC 60118-13:2019の基準を満たしています。

内容

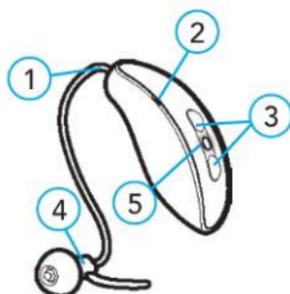
1. 警告、注意、通知
2. 補聴器について知る
 - 耳かけ型補聴器
 - 耳あな型補聴器
 - 補聴器の使用
 - 充電器について
 - 充電器の使用
 - お手入れをするには
3. トラブルシューティングガイド
4. その他のガイダンス

耳かけ型補聴器

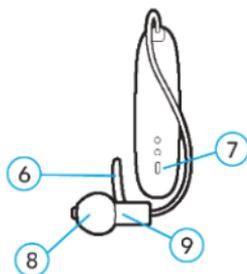
各部の名称

1. レシーバーケーブル
2. マイクロホン（音の入口）
3. 操作ボタン
RIC RT：シーソースイッチ
mRIC R：プッシュボタン
4. レシーバー（スピーカー）
5. LEDランプ(LEDランプ搭載器種)
6. ストッパー(リテンションロック)
7. レシーバーの左右識別
青色：左耳用 赤色：右耳用
8. イヤチップ
9. 左右識別インジケータ
青色：左耳用 赤色：右耳用

□ RIC RT



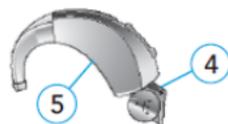
□ mRIC R



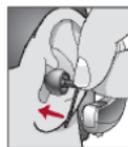
各部の名称

1. イヤフック
2. マイクロホン（音の入口）
3. シーソースイッチ（操作ボタン）
4. 電池ホルダー（電子式の場合）
充電用接点（充電式の場合）
5. 左右識別インジケーター
青色：左耳用 赤色：右耳用
6. カスタムイヤモールド（別売オプション）
7. スマートチューブ/イヤチップ
8. シリコンモールド（別売オプション）

□ BTE



6



7

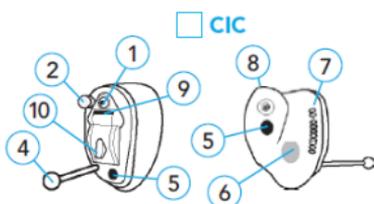
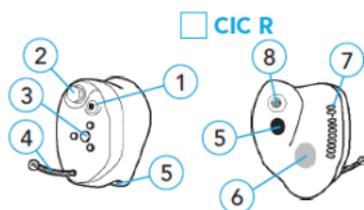


8

耳あな型補聴器

各部の名称

1. マイク (集音部)
2. プッシュボタン (CICのみオプション)
3. 充電用接点 (CIC R NWのみ)
4. 取り出しハンドル
5. ベント (通気孔)
6. 左右の識別表示

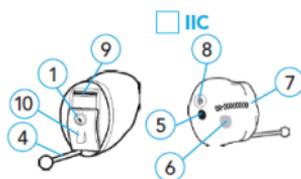


青色 : 左耳用 **赤色 : 右耳用**

7. シリアル番号
8. レシーバー孔 (音の出口) /
ワックスガード

9. プログラミング用接点
(補聴器販売店使用)

10. 電池ドア (CIC/IIC)



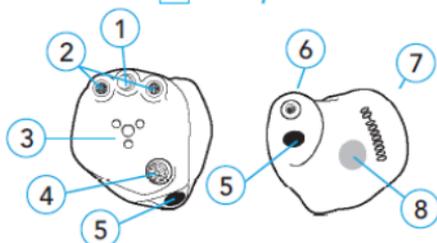
各部の名称

1. プッシュボタン (オプション)
2. マイク (集音部) カバー
3. 充電用接点
4. 回転式ボリューム
5. ベント (通気孔)

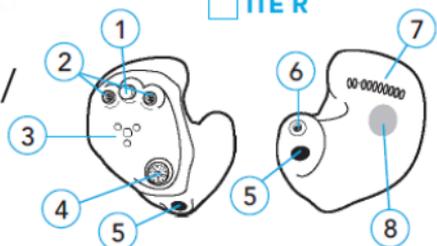
6. レシーバー孔 (音の出口) /
ワックスガード
7. シリアル番号
8. 左右の識別表示

青色 : 左耳用
赤色 : 右耳用

□ ITC R/HS R



□ ITE R



コントロールオプション:



なし



プッシュ
ボタン



回転式
ボリューム



ボタンと
回転式
ボリューム

電池式補聴器

電池式補聴器は、空気亜鉛電池を使用します。電池のサイズは電池パッケージにカラーコードで示されています。

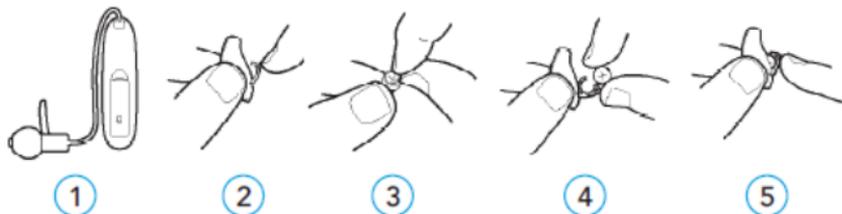
(PR48/13：オレンジ、PR41/312：茶色、PR536/10A：黄色)

補聴器のタイプとモデルが正しいことを確認してください。

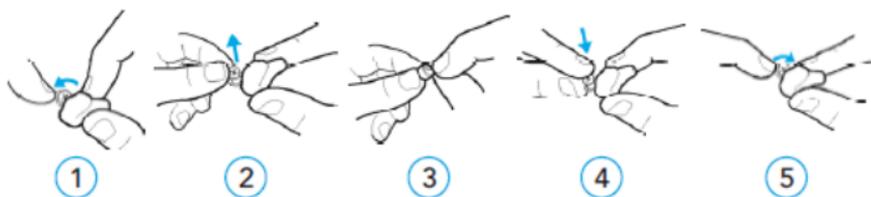
電池の挿入/交換：

1. 電池ドアのツマミをつかむ。
2. 電池ドアを軽く開き、古い電池を取り外す。
3. 新しい電池から色のついたタブを取り外す。(タブを取り外してから3～5分待ってから電池を挿入することを推奨します)
4. 耳かけ型補聴器の場合：電池ドアに電池を挿入し、“+”側を上にします。耳あな型補聴器の場合：電池の“+”印（電池の平らな側）を電池ドアの“+”に合わせます。
5. 電池ドアを閉じます。

RIC 312 BTE Power Plus BTE **耳かけ型補聴器**



CIC IIC ITE HS **耳あな型補聴器**



電池取り扱い時のご注意：

電源を入れたままにすると、電池寿命が極端に短くなります。補聴器を使用しない時は、電池ドアを半開きにして電源を切るか、電池を取り外してください。電池を取り外すことで液漏れの対策にもなります。また、電池を交換する際には、必ず電池ドアに正しくのせてから、電池ドアを閉めてください。電池を電池ドアにのせずに直接補聴器内に入れると、故障の原因になります。

使用済みの電池は補聴器販売店にお持ちいただくか、お住いの自治体の条例に基づき、廃棄するようにしてください。

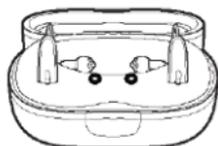
充電式補聴器

1. 充電用接点が充電ポートに接触している状態で、補聴器を充電器に入れます。
2. 充電器に電源が入っている限り、充電器は自動的にオフになり、充電が始まります。

充電器

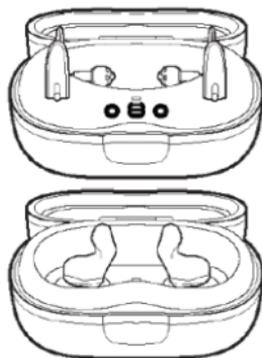
状態の説明

□ StarLink
チャージャー2.0*



表示ランプ	充電の状態
☀ 点滅	充電中
● 点灯	充電完了

□ StarLinkプレミアム
チャージャー 2.0



表示ランプ	充電器の蓄電量
	25%まで蓄電
	50%まで蓄電
	75%まで蓄電
	100%まで蓄電
	蓄電完了

*蓄電状態を表す表示ランプは4等分され、各目盛りが25%の蓄電量を表しています。

⚠️注意： 充電には必ず専用の充電器を使用してください。

⚠️注意： 同梱のACアダプターは当社製充電器専用です。他の機器に接続して使わないでください。

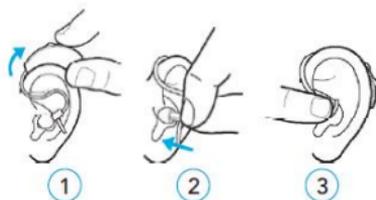
⚠️注意： ；冬場や夏場など、補聴器の周囲温度が10~40℃の範囲を超える場合、正しく機能しない、または充電できない場合があります。

電池交換のお知らせ音

電池電圧が低下すると、電池交換のお知らせ音が鳴ります。お知らせ音は電池が切れる30分*ほど前に鳴り、電池が切れる前にもう一度鳴ります。できるだけ早く電池を新しいものに取り替えるようにしてください。

耳かけ型補聴器の装用（着け方）

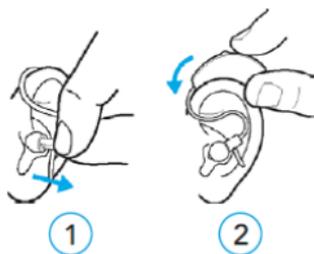
1. 補聴器本体を耳の上に置き、レシーバーケーブル/チューブが前に来るようにします。
2. イヤチップ/イヤモールドを外耳道に挿入します。
3. ストッパー（リテンションロック）がある場合は、先端部が下に来るように耳のくぼみの曲線に沿って置きます。



*お知らせまでに掛かる時間は聴取環境や使用される電池の種類により異なります。

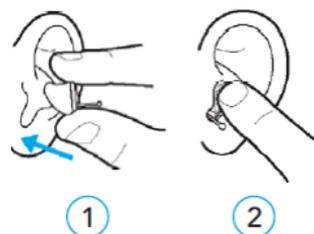
耳かけ型補聴器の装用（外し方）

1. ストッパー（リテンションロック）を耳のくぼみから外し、イヤチップ/イヤモールドを外耳道から取り外します。
2. 補聴器本体を耳から外します。



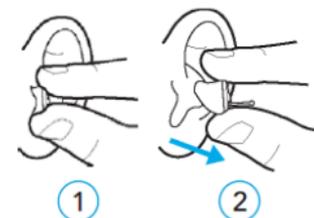
耳あな型補聴器の装用（着け方）

1. 耳の穴の前に合わせて、親指と人差し指で補聴器をしっかり持ち、真っ直ぐ耳の中に入れます。後方（背中側）に回しながら、外耳道にそっといれます。
2. 指先で、そっと押し込みます。



耳あな型補聴器の装用（外し方）

1. 親指と人差し指で補聴器をしっかり持ちます。
2. 補聴器を前方にゆっくり回しながら、外耳道から取り出します。ハンドル（テグス）



がある場合は、指先でつまんで水平にゆっくり引き出してください。ハンドルがある場合は、これを握って耳から補聴器をそと取り外します。

補聴器の操作

- **電源を入れる**：電池式補聴器は、電池ドアに電池をのせて、電池ドアを閉じます。充電式補聴器は、充電器から取り出すと自動的に電源が入ります。
- **電源を切る**：電池式補聴器は、電池ドアを開けます。充電式補聴器は、充電器の充電ポートにのせると電源が切れて、充電が始まります。
- **ユーザーコントロール（本体ボタン/スイッチ）**：補聴器調整者が用途を設定し、手の指で押して操作します。
 - ① **短押し**：1秒ほど押し、指をはなします。
 - ② **長押し**：3秒以上押し続けます。
 - ③ **タップ**：補聴器を装用し、本体が軽く揺れるくらいに2回タップします。*対象補聴器のみ
- **ボリュームコントロール（音量の操作）**：
 - ① **電源を入れた時の音量**：補聴器調整者によって、補聴器は適した音量に設定されています。
 - ② **音量調節（エレベーター式）**：指で押す度に、音量が徐々に上がり、「最大」に到達した後押し続けると、今度は徐々に下がって「最小」に到達します。「最小」から押し続けると、今度は徐々に上がっていきます。

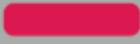
- **ボリュームコントロール（音量の操作）：**
 - ③ **音量調節（上下切り替え）：**耳かけ型補聴器の操作ボタンの場合、プッシュボタンは、ボタンを押す時間の長さ（短押し、長押し）によって、音量を上げる/下げるを割り当てて切り替えます。シーソースイッチではスイッチの上部と下部によって、音量を上げる/下げるを割り当てて切り替えます。
 - ④ **音量調節（回転式）：**耳あな型補聴器に回転式ボリュームが付いている場合、指先でダイヤルを回転させて音量を調節します。音量を上げるには鼻先向かって前に回し、下げるには頭の後ろにむかって回します。

- **プログラム切り換え：**プログラムの切り換えが設定されている補聴器の場合、ユーザーコントロールを短押しまたは長押しによって設定された各プログラムへ順番に切り換えることができます。プログラムは補聴器販売店によって、さまざまな環境に適したプログラムを設定できます。プログラムを変更すると、音声または電子音などのお知らせ音が聞こえます。

- **ミュート：**設定されている場合は、ユーザーコントロールを長押しすると、補聴器がミュート（消音）になります。有効に設定されている場合は、ミュートされる前に補聴器からお知らせ音が聞こえます。

- **バランス設定**：専用の送信機と組み合わせて、補聴器をCROS(クロス) 補聴システムの受信機として使用する場合、聴力によってユーザーコントロールでバランス設定が可能です。

補聴器のLEDランプ^o (LEDランプ^o搭載器種)

LEDランプの様態	ステータス	LEDランプの状態
	補聴器の電源が入っています	緑ランプが点灯(3秒間)
	補聴器の電源が入っていません	赤ランプが点灯(3秒間)
	Bluetoothとのペアリングに成功	緑ランプが点滅(5秒間)
	DFU*に成功	緑ランプが点滅(5秒間)
	補聴器を探す	赤ランプと緑ランプが交互に点滅

*DFU： デバイスファームウェアアップデート。互換性のあるモバイルアプリから選択可能

転倒通知（対象器種に設定されている場合）：

転倒通知は、誤って転倒した場合に、転倒したことを他者に知らせることができる機能です。この機能は、ご使用のスマートフォンアプリに連絡先の電話番号を設定し、補聴器が転倒を検知すると、設定された連絡先のスマートフォンに通知（SMSメッセージ）が送信されます。通知には、転倒した場所を示すマップ（地図機能）のリンクも含まれています。転倒通知は、自動で送信されますが、操作ボタンなどを押すことで送信するように設定を変更することもできます。詳しくは、補聴器のモバイルアプリをご覧ください。

お手入れをするには：

補聴器と充電器は清潔に保ってください。熱、湿気、異物は性能低下の原因となります。その他のお手入れやメンテナンスについては、販売店にお問い合わせください。

補聴器

- 補聴器の表面が汗などの水分や汚れが付着した場合は、乾いた柔らかい布等で拭き、充電用接点に付着物がないことを確認してください。
- 充電用接点を清掃するとき、水、液体、または洗剤などのご使用はお止めください。

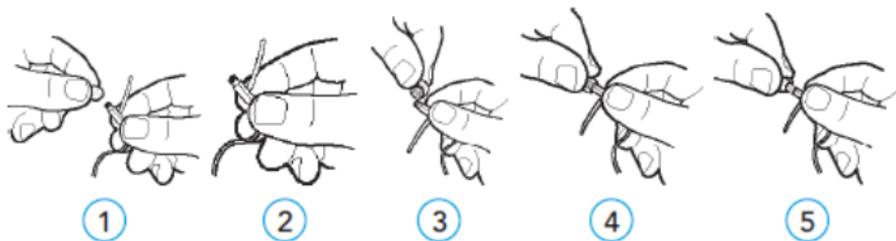
- レシーバー孔、音量つまみなど、耳垢やホコリのたまりやすい部分は、専用ブラシもしくは歯ブラシで時々掃除をしてください。ブラシをかける時はあまり力を入れず、耳垢やほこりが補聴器内部に入らないように、ブラシを上向きにしてください。
- 長時間ご使用にならないときは、乾燥ケースに入れて安全な場所に保管してください。涼しく乾燥した場所に保管し、できるだけ日光などによる熱や湿気は避けてください。

充電器

- 掃除用ブラシを使って、充電ポートの付着物を取り除きます。塵やホコリなど、付着物をそのままにしておくと充電不良の原因になる場合があります。
- 充電接点の清掃に、水、液体、または洗剤などのご使用はお止めください。
- 塵やホコリの蓄積を防ぐため、できるだけ本製品のフタは閉じておいてください。
- 充電器は、浴室やキッチン以外の部屋にある洋服ダンスや戸棚を選ぶようにします。

イヤチップの取り外し/交換（RICまたはBTE適用）：

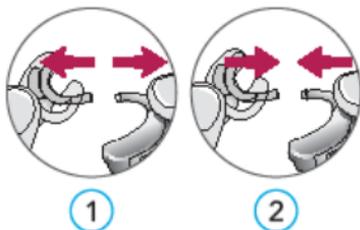
1. 交換したいイヤチップを補聴器から取り外します。
2. レシーバーケーブルのレシーバーの部分の指で持ちます。
3. レシーバーの先端部に新しいイヤチップを差し込みます。
4. イヤチップを押し込み、レシーバーにイヤチップが取り付けられていることを確認します。
5. イヤチップがレシーバーのねじ込み部分を完全に覆っていることを確認したら完了です。



イヤチューブの交換（BTEのみ適用）

標準チューブ

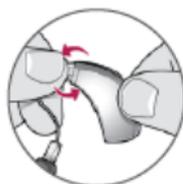
1. イヤチューブを補聴器のイヤフックから外して、チューブ先端のカスタムイヤモールドを取り外します。



2. チューブの中に水滴が無いことを確認し、カスタムイヤモールドをチューブ先端に接続し、反対側のチューブを補聴器のイヤフックに取り付けます。

細チューブ

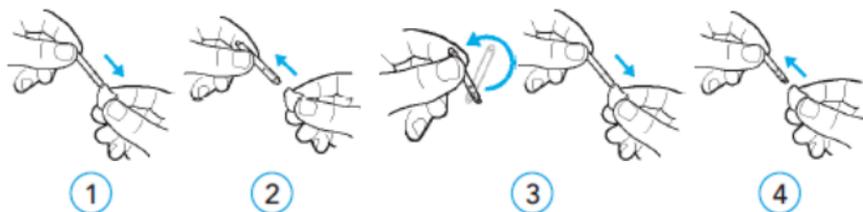
1. 補聴器の先端部のイヤチューブ取り付け部分をゆるめます。



2. 補聴器から取り外したら、イヤチューブの端からクリーニングツールを押し込み、反対側の端まで通します。
3. チューブ内を通したクリーニングツールを取り外す前に、ホコリや塵がある場合はブラシをかけて取り除きます。
4. 乾いた布またはブラシでイヤチップを清掃します。
5. 必要に応じて、石鹼水でイヤチップを洗浄します。洗浄する前に、イヤチップをチューブから取り外します。洗浄後は、一晩乾燥させてください。

ワックスガード・耳垢防止カバーの交換（耳あな型またはRIC）

1. 新しいスティック（棒）を取り出し、スティックの取り外し側を補器のレシーバー孔に軽く押しこみます。
2. スティックをまっすぐ引き抜いて、180度回転させます。
3. スティックの反対側についている新しい ワックスガードを、まっすぐ差し込みます。
4. スティックをまっすぐ引き抜くとレシーバー孔に新しいワックスガードが取り付けられます。引き抜く時にねじらないようにしてください。



補聴器の修理サービス：

何らかの理由で補聴器が正常に作動しない場合は、ご自分で修理しようとなさらないでください。適用される保証制度に違反する可能性があるだけでなく、さらなる損害を引き起こす危険性があります。トラブルシューティングしても改善しない場合は、補聴器販売店にアドバイスやサポートをご依頼ください。

耳鳴治療音：

耳鳴治療音（TRT機能）の使用には医師の処方が必要です。ご使用になる場合は、耳鼻咽喉科医師の指示に従ってご使用くださいますようお願いいたします。

症状	解決策	
	充電式補聴器	電池式補聴器
補聴器の電源が入らない、または音が鳴らない。	<ul style="list-style-type: none"> ① 清掃ブラシで補聴器（マイク、レシーバー、レシーバ孔）をきれいにします。 ② 必要に応じて、ワックスガードを交換します。 ③ レシーバーケーブルを補聴器（RIC RTまたはm RIC R）から外して、もう一度取り付けます。 ④ 補聴器を充電します。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 清掃ブラシで補聴器（マイク、レシーバー、レシーバ孔）をきれいにします。 ② 必要に応じて、ワックスガードを交換します。 ③ レシーバーケーブルを補聴器（RIC RTまたはm RIC R）から外して、もう一度取り付けます。 ④ 電池を交換します。交換のやり方は「電池の交換」ページを参照してください。
補聴器の音質が不安定	<ul style="list-style-type: none"> ① 清掃ブラシで補聴器（マイク、レシーバー、レシーバ孔）をきれいにします。 ② ベント（耳あな型補聴器、またはカスタムイヤモールド）を清掃します。 ③ 必要に応じて、ワックスガードを交換します。 ④ 充電器の充電ポートに入れて、取り出して、補聴器の電源を入り切ります。 ⑤ 補聴器を充電します。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 清掃ブラシで補聴器（マイク、レシーバー、レシーバ孔）をきれいにします。 ② 必要に応じて、ワックスガードを交換します。 ③ 電池ドアを開けて、再び閉じて、補聴器の電源を入り切ります。 ④ 電池を新しいものに交換してください。

症状	解決策	
	充電式補聴器	電池式補聴器
<p>補聴器が充電されない</p> <p>1. 音がなっている</p> <p>2. 表示ランプが点灯しない</p>	<p>① 充電器の充電ポートから補聴器を取り出します（3秒以上）。</p> <p>② 充電器のバッテリー非搭載、またはバッテリー搭載の充電器（プレミアムチャージャー）を確認します。電源コードを充電器に接続し、外部電源（壁コンセントなど）に差し込みます。充電器の表示ランプが数秒間点灯し、充電が開始されます。</p> <p>③ 付属の清掃ブラシなどで、充電器や補聴器の充電接点についたホコリなどを清掃します。</p> <p>④ 補聴器を充電ポートに置きます。</p> <p>⑤ 補聴器が充電ポートの正しい位置に置かれていることを確認してください。</p> <p>⑥ 充電器の表示ランプが点灯の後、点滅に代わるかどうか確認します。</p>	<p>該当なし</p>

症状	解決策	
	充電式補聴器	電池式補聴器
表示ランプが赤く点滅している	補聴器を充電ポートから取り出し、表示ランプが消えるまで待ち、もう一度充電ポートに置きなおします。	該当なし

*トラブルシューティングを試してみても症状が改善しない場合は、補聴器販売店にお問い合わせください。

対応式充電器	症状	解決策
<p>Starlinkプレミアムチャージャー (耳かけ型)</p> <p>※表示ランプ (4つのランプ)</p>	<p>4つの表示ランプがすべて点滅している</p> 	<ol style="list-style-type: none"> ① 充電器が適切な環境下で使用または保管されていることを確認してください。 ② 製品に同梱されている専用コード、専用のACアダプターを必ずご使用ください。 ③ 充電器が外部電源に接続されている場合は、ACアダプターを一度抜いてから再度差し込みます。

対応式充電器	症状	解決策
<p>Starlinkプレミアムチャージャー (耳かけ型)</p> <p>※表示ランプ (4つのランプ)</p>	<p>左側または右側の表示ランプ（補聴器の充電を示す）が高速で点滅している場合は補聴器が充電されていない</p> 	<ol style="list-style-type: none"> ① 補聴器を充電ポートから3秒以上取り外してください。 ② 付属の清掃ブラシを使用して、充電器と補聴器の充電ポートを清掃します。充電接点の水、洗浄液、溶剤を使用しないでください。機器が故障する可能性があります。 ③ 補聴器を充電ポートに再度置きます。
	<p>補聴器を充電ポートに置くと、表示ランプが消える</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 充電器が外部電源のコンセントに差し込まれていることを確認します。補聴器を充電ポートから3秒以上取り外してください。 ② 付属の清掃ブラシを使用して、充電器と補聴器の充電ポートを清掃します。充電接点の水、洗浄液、溶剤を使用しないでください。機器が故障する可能性があります。 ③ 補聴器を充電ポートに再度置きます。 ④ 充電器の表示ランプが点灯し始めることを確認します。

対応式充電器	症状	解決策
<p>Starlinkプレミアムチャージャー (耳あな型)</p>	<p>左側または右側の表示ランプ（補聴器の充電を示す）が高速で点滅している</p> 	<ol style="list-style-type: none"> ① 補聴器を充電ポートから3秒以上取り外してください。 ② 付属の清掃ブラシを使用して、充電器と補聴器の充電ポートを清掃します。充電接点の水、洗浄液、溶剤を使用しないでください。機器が故障する可能性があります。 ③ 補聴器を充電ポートに再度置きます。
	<p>充電器内で音がしている</p> <p>補聴器の充電中、または充電ポートに置いてすぐには、表示ランプが点灯しません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 充電ポートから補聴器を取り出します。 ② 充電器が外部電源のコンセントに差し込まれていることを確認します。充電器の表示ランプが数秒間点灯し、電源との接続を示します。 ③ 付属の清掃ブラシを使用して、充電器と補聴器の充電ポートを清掃します。充電接点の水、洗浄液、溶剤を使用しないでください。機器が故障する可能性があります。 ④ 補聴器を充電ポートに再度置きます。補聴器の充電接点を下向きにして、充電ポートに正しく置くようにします。

対応式充電器	症状	解決策
Starlinkプレミアムチャージャー (耳あな型)	充電器内で音がしている補聴器の充電中、または充電ポートに置いてすぐには、表示ランプが点灯しません。	<ol style="list-style-type: none">① 充電ポートから補聴器を取り出します。② 充電器が作動している外部電源（壁コンセントなど）に接続されていることを確認します。充電器の前面にある表示ランプが数秒間点灯し、電源に接続されていることが示されます。③ 補聴器を充電ポートに戻します。④ フェースプレート（充電接点）が下を向くようにして、正しく充電ポートに置かれていることを確認してください。

動作および保管温度：

補聴器は、包装に記載されている温度範囲内で、湿度および圧力が10%～95% rH、70 kPa～106 kPa（海拔1,200フィート [380m]から海拔10,000フィート [3,000m]に相当）の範囲で保管および輸送してください。

製品	動作温度	保管温度
補聴器	0～+40°C	-10～+45°C
充電器 (バッテリー非搭載)	+10～+40°C	-40～+60°C
プレミアム充電器 (バッテリー搭載)	+10～40°C	0～+45°C

保証について

修理が必要な際には、お買い求めいただいた販売店にお申し付けください。その際、販売店には出来るだけ詳しい状況をご説明いただけますようお願い致します。また、保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

お買い上げいただいた補聴器の保証書につきましては、内容をよくお読みいただき、無くさないよう大切に保管いただきますようお願い致します。

医薬品医療機器等法第63条の規定による表示

製造販売業者名：スターキージャパン株式会社

住所：神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23

一般的名称：耳かけ型補聴器

区別：管理医療機器

製造番号：製品本体

販売名：スターキー耳かけ型 4

(Omega AI, Edge AI, Genesis AI)

認証番号：305ADBZX00099000

一般的名称：耳あな型補聴器

区別：管理医療機器

製造番号：製品本体

販売名：スターキー耳あな型 4

(Omega AI, Edge AI, Genesis AI, Signature)

認証番号：305ADBZX00100000

販売名：スターキー耳あな型 3

(Livio, Evolv AI)

認証番号：302ADBZX00041000

電波法適合（技適）表示

Omega AI / Edge AI

 R 205-240010	 R 205-240011	 R 205-240015
 R 205-240012	 R 205-240014	 R 205-240013

Genesis AI

 R 205-230066	 R 205-230065	 R 205-230064
 R 205-220007	 R 205-220006	 R 205-230067

Signature

 R 205-240002	 R 205-240001
---	--

Livio / Evolv AI

 R 209-J00403	 R 209-J00402	 R 205-210102
---	--	--

記号	記号の意味	適用規格	記号番号
	製造者	BS EN ISO 15223-1:2021	5.1.1
	欧州共同体認定代理店	BS EN ISO 15223-1:2021	5.1.2
	輸入者	BS EN ISO 15223-1:2021	5.1.8
	製造国	BS EN ISO 15223-1:2021	5.1.3
	製造日	BS EN ISO 15223-1:2021	5.1.3
	カタログ番号	BS EN ISO 15223-1:2021	5.1.6
	シリアル番号	BS EN ISO 15223-1:2021	5.1.7
	医療機器	BS EN ISO 15223-1:2021	5.7.7
	濡らさないこと	BS EN ISO 15223-1:2021	5.3.4
	温度制限	BS EN ISO 15223-1:2021	5.3.7
	湿度制限	BS EN ISO 15223-1:2021	5.3.8
	注意	BS EN ISO 15223-1:2021	5.4.4
	一般的な警告サイン	EC 60601-1、参照番号 表D.2、安全標識2	ISO 7010-W001
	取扱説明書/冊子を参照してください。	EC 60601-1、参照番号 表D.2、安全標識10	ISO 7010-M002
	個別に収集	指令 201 2/19/EU (WEEE)	付録IX
	クラスII機器	IEC 60417 参照番号 表D.1	記号9 (IEC 60417- 5172)
	規制コンプライアンスマーク(RCM)	AS/NZS 4417.1:2012	該当なし
	UKCAマーク	SI 2002 No 618、修正版 (UK MDR 2002)	該当なし
	Gitekiマーク	日本の電波法	該当なし
	直流	IEC 60601-1 参照番号 表D.1	IEC 60417-5031
	リサイクル記号	欧州議会・理事会指令94/62/EC	付録I-VII
	電気機器および携帯用バッテリーのリサイクル記号	欧州議会・理事会指令94/62/EC	付録I-VII
	NOM認定記号	IEC 60601-1 (IEC 60529) 表D.3	コード2
	保護の程度	IEC 60601-1 (IEC 60529) 表D.3	コード2
	韓国KCCマーク		
	翻訳	BS EN ISO 15223-1:2021	5.7.8

*ワイヤレス製品のみ

本製品に関するお取り扱いについては
販売店へお問い合わせください。



www.starkeyjp.com



スターキージャパン株式会社

第2種医療機器製造販売業許可番号：14B2X00027
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23
Tel：045-475-9701 / Fax. 045-475-9706

Made for Apple バッジを使用すると、アクセサリがバッジで識別された Apple 製品（複数可）に特別に接続するように設計され、Apple の性能基準を満たすことが開発者によって認証されていることを意味します。Appleは、本装置の操作、または本装置の安全および規制基準（2.4GHz製品に適用）への準拠について責任を負いません。

StarLink、Multiflex Tinnitus、Audibel、NuEar、MicroTechおよびStarkeyはStarkey Laboratories, Inc.の商標です。

Appleロゴは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.の登録商標です。

Google PlayおよびAndroidはGoogle Inc.の商標です。

すべての商号および商標は、それぞれの所有者に帰属します。

©2024 Starkey Laboratories, Inc. 無断複写・転載を禁じます。

P00009280 11/24特許：www.starkey.com/patents

BKLT3218-00-JJ-JP JPYBK-3218